



通常は千厩小学校で展示保管していますが、7月4日からは博物館のテーマ展「ふるさとを愛した三人の洋画家」に展示します

洋画家 白石隆一が描いた千厩小学校です。
この校舎は、明治37(1904)年に現在の千厩支所の位置に建てられ、昭和49(1974)年新築校舎に移転するまで使われました。
明治37(1904)年に生まれ、東磐井郡千厩町(現一関市千厩町)の白石家、屋号「構井屋」の跡継ぎとして育てられた隆一は、千厩尋常小学校

を卒業後、旧制一関中学校に入学し、ここで絵に強く興味を持ちます。18歳で上京して川端画学校で洋画を学び、昭和4(1929)年に卒業。翌々年から洋画家・清水良雄に師事します。画壇デビューは画学校時代の昭和3(1928)年。水彩画「田園初秋」で帝国美術院展覧会(帝展)へ初入選を果たしました。以降も帝展や光風会展で入選を重ね、昭和17(1

942)年に光風会会員となりました。東京で着実に歩を進める隆一でしたが、東京大空襲で自宅も作品も焼失してしまい、昭和20(1945)年5月から千厩で暮らし始めます。戦後の代表作を次々と生み出しますが、さらに画境を深めるためより刺激を受けようと、昭和29(1954)年に一関に移ります。精神的な制作に加え、後進の指導や美術啓蒙に尽くした隆一は、地元を基盤を置く実力画家として広く知られるようになり、昭和40(1965)年の欧州旅行から戻ると、再び郷里千厩での生活に戻り、制作に情熱を傾けます。晩年は病と闘いながら絵を描き続け、昭和60(1985)年に80歳で死去しました。

隆一の描く魚は大変人気があり、「魚の画家」とも呼ばれました。しかし魚に限らず、風景や人物、花など、どんなモチーフも写実的に手堅く描く腕が彼にはありました。この「千厩小学校」校舎が建てられたのは、隆一生涯と同じ年(1973)年です。自らと同じ70年の歳月を重ねてきた校舎と、校庭に集う子どもたちの姿を、隆一は軽やかなタッチで描いています。

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
次回8月1日号の締め切りは7月10日です。
詳しくは、本庁秘書広報課広報係 ☎21-8182へ。

「硬式テニス」モーニングプレイ会員募集

時間内の出入り自由で、好きな時にプレイできます。初心者には日本テニス協会公認指導員が指導します。希望者は都合のよい日に直接会場においでください。
◆活動日…毎日6:00~8:00
◆場所…市営青葉テニスコート
◎問い合わせ先…一関硬式テニス倶楽部・佐藤 ☎23-2262

ママさんプラスIHATOV団員募集

子育て中のママが集まり子どもと楽しく演奏するママさんプラスの団員を募集します。全パート募集中です。今年8月から活動を開始します。
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://brassihatov.web.fc2.com/>
◆練習日…週1回平日9:00~12:00
◆場所…市内練習場
◎問い合わせ先…石川 ☎090-1038-0404

第22回JABA一関市長旗争奪クラブ野球大会

日本野球連盟東北地区連盟が主催し、関東、北信越、東北から16チームが出場します。
◆期日…7月25日④~27日⑤※雨天順延
◆会場…一関運動公園野球場、東山球場、花泉運動公園野球場
◎問い合わせ先…岩手県野球連盟・村井 ☎019-624-3945

食育講演会を開催

◆日時…7月24日④13:30~15:00
◆場所…大東コミュニティセンター
◆内容…食品ジャーナリスト・安部司さんによる講演「安さ、便利さの代わりに私たちは何を失っているのか」
◎問い合わせ先…花菜油の会事務局(大東農業技術センター内) ☎75-2922

二代目時の太鼓大巡行参加者募集

◆日時…8月8日④
◆運行経路…中里公民館一山目町一中央町一地主町一大町
◆募集内容…①山車引き役(70人程度)【対象】就学前児、小・中学生、大人【参加費】中学生以上1200円、小学生以下1000円②手古舞(若干名)【対象】小学校高学年以上の女性【参加費】5000円※7月下旬に衣装合わせが必要③創作踊り 炎舞追加メンバー※今年度は大幅増員のため緊急募集【対象】小学校高学年以上※炎舞の詳細はお問い合わせください
◆受付期限…先着順。炎舞は7月15日④
◎問い合わせ先…(株)一関青年会議所 ☎23-8639/FAX23-6451

一関夏まつり小学生綱引き大会

◆日時…8月7日④15:00競技開始
◆会場…夏まつり本部前(新鮮館おおまち前)
◆組み合わせ…当日抽選で決定
◆受付期限…7月21日④
◆表彰…1位から3位までに賞状と商品。また、全チームに参加賞あり。
◎問い合わせ先…一関銀座会 ☎/FAX23-3012、(株)カミヤ ☎23-5184/FAX23-5511

一関市民水泳大会参加者募集

◆日時…7月26日④9:00開会
◆会場…一関水泳プール(青葉町)
◆種目…【一般の部(高校卒以上)】自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ各50m※小・中・高生は学校経由で申し込み
◆参加費…一人300円(何種目でも可)
◆受付期限…7月17日④
◎問い合わせ先…一関水泳協会事務局・久保田 ☎23-2294 電子メール swimichinoseki@ybb.ne.jp

記録映画「風にそよぐ葦」完成披露上演会

盛岡市の児童養護施設「みちのくみどり学園」を舞台にした記録映画『葦牙一あしかび一子どもが拓く未来』上演会を開催します。虐待を受けた子どもたちの心の回復の活動の記録です。
◆日時…7月19日④【午前の部】10:00開演【午後の部】14:00開演
◆会場…一関文化センター中ホール
◆料金…大人前売り1000円(当日1200円)、小・中学生500円
◎問い合わせ先…同映画一関上映実行委員会事務局(いちのせき市民活動センター内) ☎26-6400

日本刀鑑賞初心者講座

日本刀に触れ、鑑賞するために必要な基本的なことを学びます。
◆日時…7/5、9/6、10/4、11/1、12/6の各日曜、22年1月末13:00~16:00
◆会場…一関公民館
◆参加費…資料代ほか3000円
◎問い合わせ先…舞草刀研究会事務局・佐藤 ☎28-2370

会津若松を訪ねる視察交流

◆日時…9月11日④7:00~18:30
◆集合場所…一関市総合体育館駐車場
◆視察先…御薬園、斎藤清美術館ほか
◆昼食…次の2種類から申し込み時に選択①会席風弁当②限定権現そば
◆参加費…昼食、高速料、入園料など5000円
◆定員…先着80人
◆申し込み…7月1日④~31日④
◆申し込み…郵便またはファクシミリで住所・氏名・電話番号・昼食を明記
◎申込先・問い合わせ先…一関文化会議所(一関文化センター内) ☎021-0084大手町2-16 ☎/FAX0191-32-4333

6月6日、豊島区で行われた東鴨の「すがも商人まつり」、池袋西口公園の「フオーク&カントリーウエストパークフェスティバル」に、当市の物産も毎年出展させていた。席上、昨年行われたよさこい「ふくろまつり実行委員会」から心のこもった義援金をいただきましたが、多くの豊島区関係者から義援金をいただいております。感謝の気持ちを新たにしたいところです。

池袋西口公園の野外ステージは、地元商店街の皆さんがお金を出し合い、民間の力だけで造ったとのこと。自分たちのステージだからと頻りにイベントを企画することで、街に人が戻ってきたそう。同区にある立教大学の学生も地域に貢献したいと積極的にかかわっているといいます。また、果嶋の商店街も、かつて行政のお金で近代的に整備したところ、高齢者に不評だったそうであり、自分たちで懐かしさを感じさせる街並みに直したところ、にぎわいを取り戻したということ。

豊島区の方々のまちづくりは、「地域を自分たちの手で」という、協働のまちづくりの手法になると大きな感謝を受けた訪問でした。
(写真はふくろまつり実行委員会 安藤様と)



ふなの雫 二十四

一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページ<http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>

テーマ展
ふるさとを愛した三人の洋画家
佐藤醇吉 熊谷登久平 白石隆一
3人は東磐井出身で、明治から昭和を生きました。地元の学校や役場などで大切に保管され、長く親しまれてきた作品を公開します。
■会期…7月4日④~8月16日④
■ギャラリートーク
日時…7月19日④14時~15時※申し込み不要、通常入館料で参加できます。

チャレンジ！週末芸員
展示会企画や作品の調査研究などの業務の中から、いくつかを体験していただきます。
日時…7月19日④10時~15時
定員…高校生以上先着10人 ■参加費…無料

はぐつてんこもくろが
ペットボトルでぶん水をつくろう
日時…7月25日④13時30分~16時
定員…先着親子25人 ■参加費…50円 ■持参するもの…1.5リットルペットボトル5本

アートフィルム上映会
芸術表現としてのアニメーション
2008年スイス「第61回ロカルノ国際映画祭」で上映された日本の作家の短編アニメーションを上映します。村田朋泰ほかの作品。
日時…8月1日④14時~15時30分
定員…小学5年生以上60人 ■参加費…無料